

## A 當麻寺

国宝や重要文化財がたくさんあるよ!



當麻寺の歴史は、612年に創建された寺を當麻国見が現在の場所に遷造したことから始まる。7世紀に中将姫が極楽浄土を願う思いによって織り現されたと言われる當麻曼荼羅は當麻寺本堂の本尊として伝わっている。東塔西塔などの国宝を8件、日本最古の石灯籠、梵鐘などの重要文化財を28件所蔵しており、日本国内でもひとつの寺でこれほどの数が集まっている場所はなく、全国2位の多さである。

1000年以上も続いている「當麻のお練り」すごいよ!

## 當麻寺練供養について



當麻寺練供養とは、中将姫が當麻曼荼羅を織り上げたあと、29歳で現のまま成仏した伝承を劇的に再現している歴史的に名高い法要である。当日は、當麻寺の境内に長い架け橋が架けられ、中将姫の御霊が現世から極楽浄土へ導かれているさまが演出される。この法要は1004年から現在まで一度も途切れることなく営まれており、境内は多くの人で埋め尽くされる。

## ■ 葛城市の主な年間行事

- 1月1日~1月31日 弥勒石仏開帳(石光寺)
- 4月13日~5月6日 當麻の里ぼたんまつり(當麻寺・石光寺)
- 4月14日 聖衆来迎練供養会式(當麻寺)
- 4月23日 岳のぼり(二上山)
- 7月中旬 けはや法要(葛城市相撲館・當麻蹶速塚)
- 7月17日 夏越祭(笛吹神社)
- 10月中旬 秋祭り(市内各地)

※日程については予定です。事前にお問い合わせ下さい。

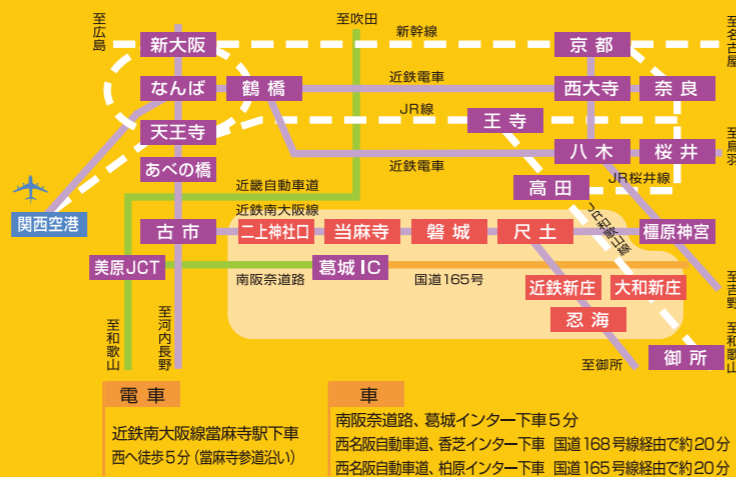
## ■ 花暦



春 | ソメイヨシノ 夏 | ショウブ 秋 | モミジ 冬 | 寒ボタン

## ■ 交通アクセス

- 関西空港より阪和道・南阪奈道路経由 車で約50分
- 大阪市内より 車で約40分
- 関西空港駅・京都駅より 電車で約90分



## ■ お問い合わせ

- 葛城市商工観光課  
URL | <http://www.city.katsuragi.nara.jp/index.cfm/14.html>  
E-Mail | [syoukou-kankou@city.katsuragi.lg.jp](mailto:syoukou-kankou@city.katsuragi.lg.jp)  
奈良県葛城市長尾 85 番地 (土・日祝日はお休みです)



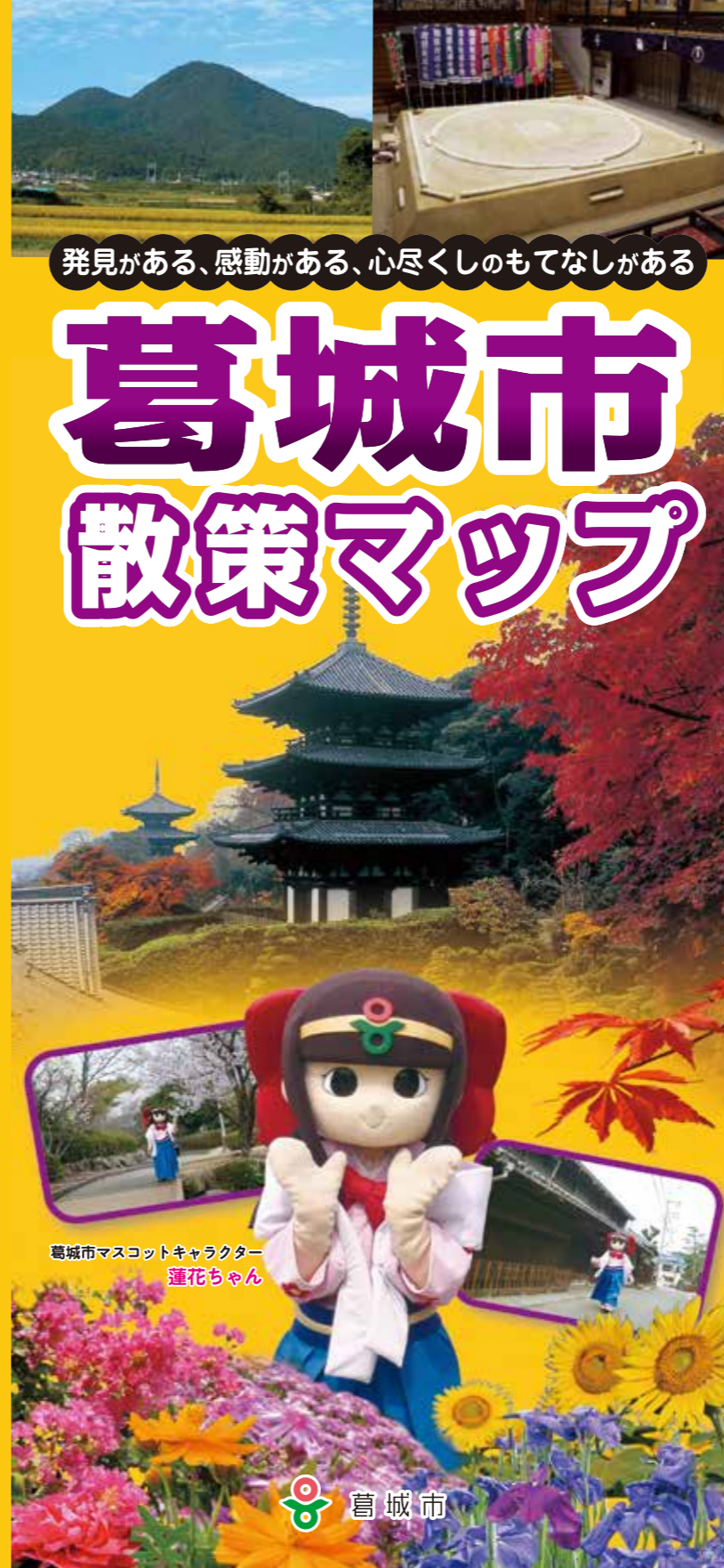
夏越祭(笛吹神社)



秋祭り

発見がある、感動がある、心尽くしのもてなしがある

# 葛城市 散策マップ



葛城市マスコットキャラクター 蓮花ちゃん



葛城市が相撲発祥の地かも!?

## B 葛城市相撲館



葛城市相撲館は日本国内でも珍しい相撲の資料館である。葛城市出身の力士であり、日本で最初に天覧相撲をとったとされる「當麻蹶速」を伝承するために同館が建設された。館内には本場所と同じサイズの土俵があり、相撲に関する資料は12,000点にも及ぶ。予約を申し込みれば土俵にあがって相撲の指導を受けることができる。

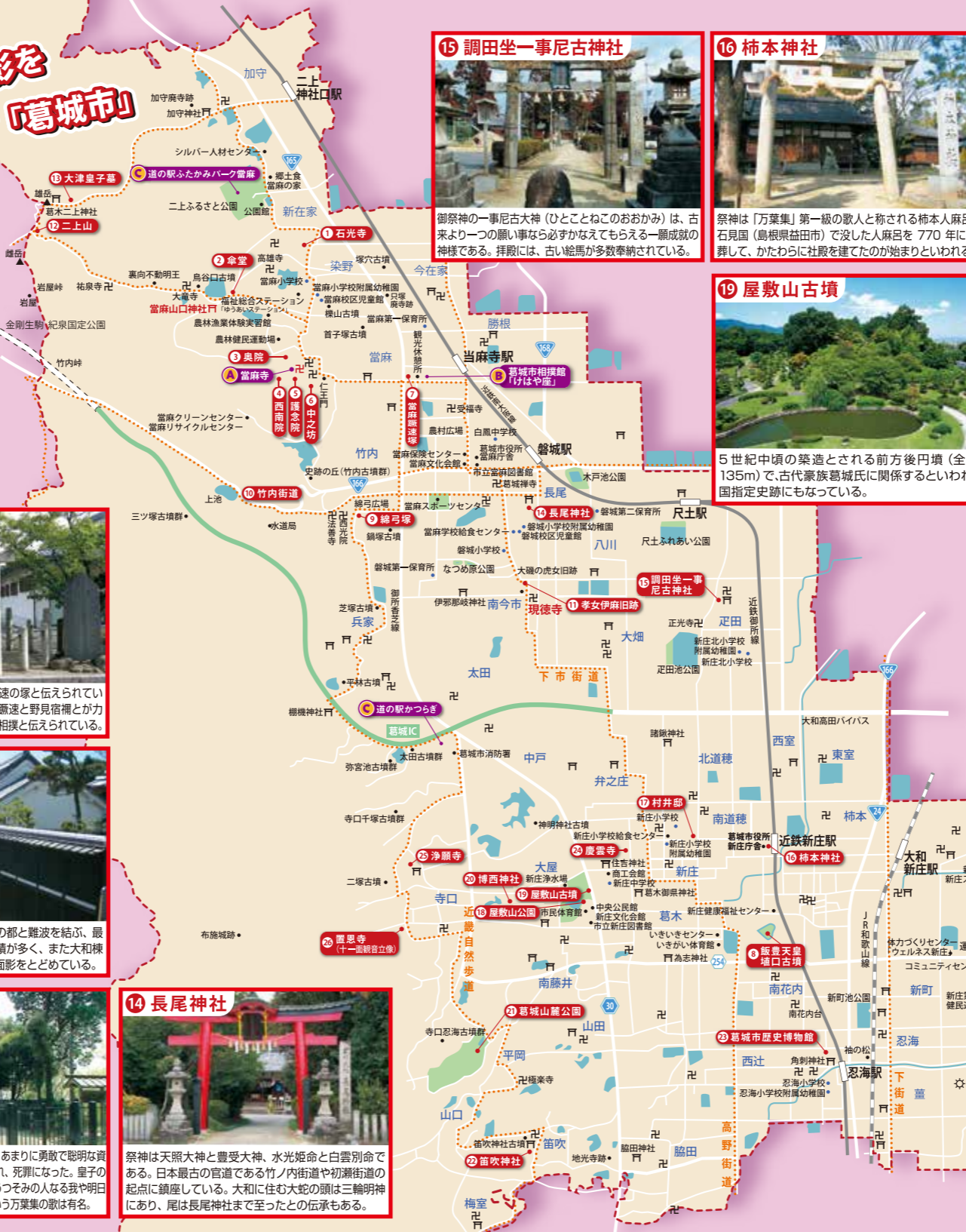
## C 道の駅ふたかみパーク當麻 & 道の駅かつらぎ

新鮮な野菜をはじめ、カフェやフードコートが充実!



地元の新鮮な野菜をはじめ、地域にこだわった産品を直売している「道の駅」。「道の駅ふたかみパーク當麻」では、二上山を見上げる絶好のロケーションのもと、食事や買い物に加え、イモ掘り体験やうどん・そばの手作り体験ができる。また、「道の駅かつらぎ」では、地元の牛乳で作った本格ジェラートが味わえるカフェやフードコート、旅の疲れを癒せる休憩スペースなども充実している。

# 古代の面影を 今に残す「葛城市」



### 1 石光寺

中将姫が連糸で織った曼茶羅を染めたとされる染の井という井戸がある。また牡丹の名所としても知られ、春牡丹と寒牡丹の開花期には多くの花見客で賑わう。

### 2 傘堂

左甚五郎が造ったと伝えられており、大池の東畔にある。三度祈願すれば、長い病による下(しも)の世話を人にかげず、自分も苦しむことなく、又、命が終わる時は人に迷惑をかけることもないという伝承がある。

### 3 當麻寺奥院

當麻寺の一番奥に位置する奥院。當麻曼茶羅の極楽浄土を表す境内最大の庭園「浄土庭園」には牡丹・紅葉をはじめ四季折々の花が咲く。

### 4 當麻寺西南院

裏鬼門の守り寺院として創建されたのが始まりである。本堂には重要文化財の三観音を祀り、江戸時代初期の庭園では水琴窟の音色も楽しめる。

### 5 當麻寺護念院

中将姫の棲身跡跡寺として多くの信仰を集めている。回遊式庭園は日本唯一の双塔を最も身近な借景とし、春には樹齢三百年以上のしだれ桜、ぼたん、大つじ群の花々が楽しめる。

### 6 當麻寺中之坊

當麻寺最古の由緒を伝える塔頭。本尊・導き観音の信仰の他、後西天皇が愛でた大和屈指の名園「香積園(こうくうえん)」や丸窓の茶室など文化財も豊富である。

### 7 當麻蹴速塚

相撲の始祖として知られる當麻蹴速の塚と伝えられている五輪塔。垂仁天皇の時代に當麻蹴速と野見宿禰とが力比べをし、これが日本で最初の実験と伝えられている。

### 8 飯豊天皇埴口古墳

歴史の表舞台から立ち去った最初の女帝といわれる飯豊天皇の墓。「古事記」「日本書紀」によると角刺神社で政務を執り行ったことが伝えられている。

### 9 綿弓塚

松尾芭蕉が門人千里の旧里である竹内に宿ったときに詠んだ句を記念し、文化年間建てられた句碑。芭蕉が詠んだ「綿弓や琵琶になくさむ竹の奥」の句は有名。

### 10 竹内街道

推古天皇 21 年に開通した飛鳥の都と難波を結ぶ、最古の官道。沿道には古社寺や日蹟が多く、また大和棟の民家がたち並び、今なお昔の面影をとどめている。

### 11 孝女伊麻旧跡

旧下市街道より伊邪那岐神社に向かう道を少し入ったところにある石碑。その首、病弱な父親への孝行に生涯を尽くした老女伊麻をたたえたもの。

### 12 二上山

雄岳と雌岳の二峰から成り、万葉集にも詠まれている。毎年多くの登山客が訪れ、絶好のハイキングコースになっている。また山頂からの眺めも非常に良い。

### 13 大津皇子の墓

天武天皇の第 3 皇子に生まれたが、あまりに勇敢で聡明な資質のため 24 才で謀反の罪をせせられ、死罪になった。皇子の死を嘆き悲しんだ姉の大伯皇女の「うつそみの人なる我や明日よりは二上山を弟世と我が身む」という万葉集の歌は有名。

### 14 長尾神社

祭神は天照大神と豊受大神、水光姫命と白雲別命である。日本最古の官道である竹ノ内街道や初瀬街道の起点に鎮座している。大和に住む大蛇の頭は三輪明神にあり、尾は長尾神社まで至ったとの伝承もある。

### 15 調田坐一事尼古神社

御祭神の一事尼古大神(ひとことねこのおおかみ)は、古来より一つの願い事なら必ずかなえてもらえる一願成就の神様である。拝殿には、古い絵馬が多数奉納されている。

### 16 柿本神社

祭神は「万葉集」第一級の歌人と称される柿本人麻呂。石見国(島根県益田市)で没した人麻呂を 770 年に改葬して、かたわらに社殿を建てたのが始まりといわれる。

### 17 村井邸

村井家は代々庄屋を務め、苗字帯刀免許の家柄と伝えられている。住宅は元禄 12 年に上棟、翌 13 年に完成したと考査されている。但し、一般の民家のため、公開はしていない。

### 18 屋敷山公園

葛城山の麓にある総面積約 58,000m<sup>2</sup>の総合史跡公園。敷地内には公民館、体育館、グラウンド等があり、文化スポーツの活動拠点になっている。

### 19 屋敷山古墳

5 世紀中頃の築造とされる前方後円墳(全長 135m)で、古代豪族葛城氏に關係するといわれ、国指定史跡にもなっている。

### 20 博西神社

祭神は、北殿が下照比売命、南殿が菅原道真とされており、社殿は重要文化財にも指定されている。

### 21 葛城山麓公園

葛城山の麓にある、敷地面積 12.1ha を超える緑地公園。園内にはツツジ、桜、シャクナゲ、萩など四季を通じて花が楽しめる。

### 22 笛吹神社

正式には「葛木巫火雷神社(かつらぎにいますほのかすちしんじや)」という。旧忍海郡 14ヶ村の総鎮守社。興天然記念物に指定されているイチイガシが群生し、県指定史跡の笛吹神社古墳もある。

### 23 葛城市歴史博物館

葛城地域の全域を空から見渡せるコーナーや屋敷山古墳出土の長持型石棺を展示したコーナーなどがあり、葛城市の歴史と文化を楽しく学ぶことができる。

### 24 慶雲寺

布施氏の菩提寺となっている臨済宗南禅寺派の寺。本堂の大慈閣は大きめの三間堂で正徳年間に建てられたもの。境内に布施行禪らの墓がある。

### 25 浄願寺

寺伝では行基の開山、もしくは文徳天皇の勅願によるといわれている。一旦は焼失したが、再建され、阿陀如来像を本尊とした。現在は子授け、水子供養に人々が訪れる。

### 26 置恩寺

布施氏の氏寺。奈良時代のはじめ、行基が創建したと伝えられている。桧一木造りの十一面観音立像が国の重要文化財に指定されている。